

子どもってすごい！！

映画「さとにきたらええやん」の上映と監督のお話



監督：重江 良樹
(しげえ よしき)

1984年、大阪府出身。
ビジュアルアーツ専門学校
大阪卒業後、映像制作会社
勤務を経てフリー。

2008年に「こどもの里」
にボランティアとして
入ったことがきっかけで
2013年より撮影し始める。
本作が初監督作品。

2017年 **10月14日(土)**

和泉市立人権文化センター | F大会議室

1回目上映 14:00~15:45

監督講演 16:00~17:15

2回目上映 17:30~19:15

定員 100名

【申し込み】 9月5日(火)から

人権文化センターまで 電話またはFAXで(詳細は裏面)



CAP いずみは、今年で設立20周年を迎えます。

今回「子どもの人権問題」連続企画〈1〉として、大阪在住の重江監督がボランティアとして「こどもの里」に通い始めてから7年、丹念に取材し完成した作品『さとにきたらええやん』を上映いたします。

「こどもの里」の活動を通し、画面いっぱいにあふれ出る子どもたちや、釜ヶ崎という街の魅力を捉えた作品です。

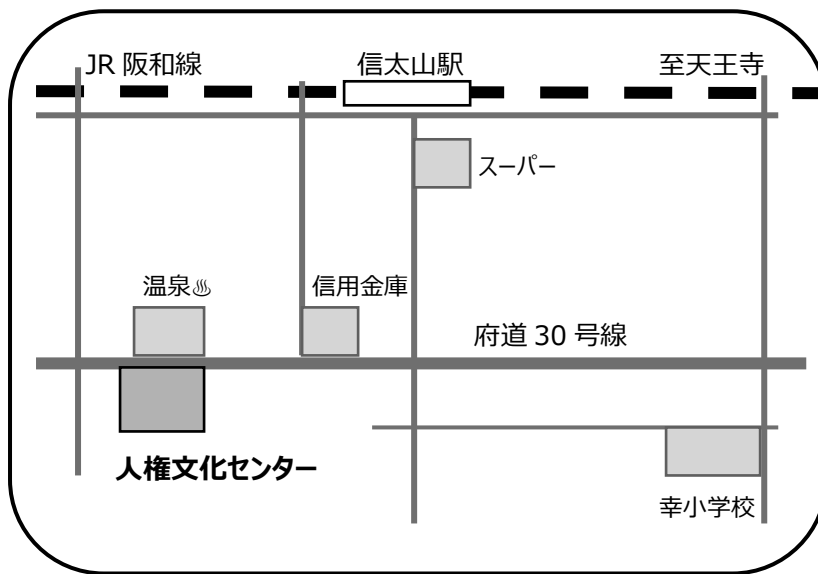
また、監督にもお越しいただき、撮影のきっかけや“さと”への想いなどお話しいただきます。ぜひ、ご参加ください。



主催 和泉市立人権文化センター
企画運営 特定非営利活動法人CAP いずみー暴力防止・人権ネット

10/29(日) 14:00~	「こどもの里」のといくみ ~館長 荘保共子さんに聞く	こどもの里館長 荘保共子さん
12/10(日) 13:30~	私たちにできること ~子ども支援の輪を広げよう	子ども支援に関わる団体

〈会場アクセス〉 和泉市立人権文化センター
和泉市伯太町6丁目1番20号
JR 阪和線 信太山駅より徒歩200m



CAP とは
(キャップ=子どもへの暴力防止)

子どもがいじめや誘拐、性暴力など様々な暴力から自分を守るための予防教育プログラムで、子どもがもつ「安心・自信・自由」の権利をキーワードに、ロールプレイ(役割劇)を通して、楽しみながら考え、話し合う参加型学習です。子どもワークショップでは、自分を大切な存在だと思いう感覚を育む種をまきます。

CAP いずみは泉州地域で幼稚園や小・中学校の、先生、保護者、子どもたちにCAPのプログラムをとどけています。

お申込み方法 ①または②のいずれかで和泉市立人権文化センターまで

- ① FAX 下記の申込書にご記入の上、0725-46-6532 までFAXしてください。
- ② 電話 0725-44-0030 まで必ず「参加希望内容」「お名前」「電話番号」をお伝えください。

お問い合わせは 特定非営利活動法人 CAP いずみ-暴力防止・人権ネット 事務局 TEL **072-438-8548** へ

「子どもの人権問題」連続企画〈1〉 「さとにきたらええやん」の上映と監督のお話 参加申し込み

お名前 _____ 申し込み日 _____ 月 _____ 日

参加を希望される場所に○を付けてください 1回目上映 ・ 監督のお話 ・ 2回目上映

★連絡先(電話) 下記のいずれかに必ずご記入ください。

自宅 / _____ FAX / _____

携帯 / _____